

平成29年度事業報告

○ 当協会の概況、組織等

I 当協会の概況

当協会の目的は、海上交通の安全に寄与することであり、その目的を達成するため、海難防止に関する事業を実施した。具体的には、平成29年度事業報告に記載のとおりであるが、東京湾をはじめ茨城県、千葉県、神奈川県及び静岡県の沿岸海域において、事業計画及に則り、調査研究事業、海難防止活動事業等を実施した。

II 組織等

1 会員（平成30年4月1日現在）

正会員：190 賛助会員1 特別会員：41

2 主たる事務所

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通り3丁目9番地

横浜ビル301号室

電話 045-212-1817 Fax 045-212-5591

Mail yokohama@toukaibou.or.jp

URL <http://www.toukaibou.or.jp>

3 役員（平成30年4月1日現在）

理事 27人（うち常勤2人）

監事 2人（非常勤）

4 職員（平成30年4月1日現在）

19人（うち常勤17人、非常勤2名）

○ 平成29年度事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

I 通常理事会・定時社員総会等

1 理事会

(1) みなし理事会

平成29年4月18日付けで会長（代表理事）稲垣 孟から定款第39条（決議の省略）に基づき、

- ・平成28年度事業報告及び計算書類等の承認について
- ・長期借入金の承認について

の提案が行われた。

同提案について、理事の全員から書面により同意の意思表示が行われ、監事の異議もなかったことから、平成29年4月28日付けで同提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

(2) 平成29年度 第1回通常理事会（平成29年5月29日開催） 議題

- ・平成29年度役員等の選任について

(3) 平成29年度 第2回通常理事会（平成30年3月29日開催） 議題

- ・平成30年度事業計画（案）について
- ・平成30年度収支予算（案）について
- ・長期借入金について
- ・会員の入会の承認について
- ・平成30年度定時社員総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について
報告・連絡事項
- ・平成29年度の職務の執行状況について他2件

2 定時社員総会

平成29年度 定時社員総会（平成29年5月29日開催）
議題

- ・平成28年度事業報告及び計算書類等の承認について
- ・長期借入金の承認について
- ・役員（理事）の選任について

報告・連絡事項

- ・平成29年度事業計画及び収支予算の報告について

II 平成29年度事業実施の概要

1 調査研究事業（公益目的事業1）

国、地方公共団体、企業等から次の12件の委託を受け、委員会を設置するなどして所要の調査、検討を行った。

- ① 川崎港臨港道路東扇島水江町線航行安全検討業務
- ② 京浜横浜シーバース海底配管撤去工事に係る船舶航行安全対策調査
- ③ 平成29年度木更津港大型客船入出港に係る船舶航行安全対策業務
- ④ 東京港臨港道路南北線船舶航行安全対策検討業務
- ⑤ 平成29年度13号地新客船ふ頭岸壁（-11.5m）等整備に係る船舶航行安全対策検討調査
- ⑥ 新海面処分場建設工事船舶航行安全対策検討
- ⑦ 茨城港大洗港区（第4ふ頭地区）船舶航行安全対策調査
- ⑧ 鹿島港における洋上風力発電に関する船舶航行安全に係る検討
- ⑨ 平成29年度清水港航行安全対策調査
- ⑩ 平成29年度清水港大型客船航行安全対策検討
- ⑪ 鹿島港外港地区入出港船舶安全対策検討
- ⑫ 横浜港大黒ふ頭大型客船入出港に係る船舶航行安全調査

2 海難防止活動事業（公益目的事業2）

（1）準輻輳海域における海上交通整流方策の検討

学識経験者、海事関係者及び関係官庁で構成する「東京湾湾口海域における海上交通整流方策検討会」を設置し、平成28年度及び平成29年度の2ヶ年にわたる検討を行った。

平成28年度については、整流方策（案）を策定するとともに、海上交通シミュレーションのあり方の検討を行い、中間報告として取りまとめを行ったところであり、本年度については、整流方策（案）に係る海上交通シミュレーションを実施し、整流方策等の検討を行い、海上交通整流方策を策定するとともに、同方策について、具現化方策等を取りまとめ、最終報告書を作成した。

（2）海の安全運動の推進

関東圏内各地区の海の安全運動推進団体で構成する「海の安全運動推進連絡会議」により、次のとおり運動等を実施した。

- ① ゴールデンウィーク、夏季（7月、8月）に周知、啓発のための運動を実施
- ② 「海の安全運動」で使用する海難防止啓発ポスター及びグッズ（ビニールバッグ）の作成
- ③ 当協会ホームページによる広報

※（1）及び（2）については、公益財団法人日本海事センターの補助金を受けて行った。

3 地域連絡会の開催

地域連絡会を次のとおり開催した。

- ① 平成29年7月3日第1回神奈川地域連絡会：出席者77名
- ② 平成29年7月5日第1回東京地域連絡会：出席者66名
- ③ 平成29年7月10日第1回千葉地域連絡会：出席者84名
- ④ 平成30年2月6日第2回神奈川・東京合同地域連絡会：出席者136名
- ⑤ 平成30年2月16日第2回千葉地域連絡会：出席者72名

4 航行安全情報管理事業

国、地方公共団体等の委託を受け、東京13号地に東京航行安全情報管理室を、川崎東扇島に川崎航行安全情報管理室を設置し、また、業務委託契約を締結し、職員を南本牧航行安全管理事務所及び臨港道路南北線航行安全情報管理室にて勤務させ、工事施工海域の周辺を航行する一般船舶と工事関係船舶の安全を図り、事故を防止するため、周辺海域の監視、各種情報の収集・整理・提供、一般船舶及び工事関係者に対する助言・指導等を実施した。

5 安全講習会への講師派遣

平成29年9月2日、日本海上機重技術協会からの依頼を受け、安全講習会に講師を派遣した。

6 その他の事業

(1) 平成29年5月29日、当協会創設50周年記念式典及び祝賀会を開催し、式典において、当協会の事業推進に功績のあった6個人及び13団体に感謝状及び記念品を贈呈した。

(2) 平成29年9月、会報166号を発行した。

付属明細書は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので添付しない。